

CASBEE® 広島

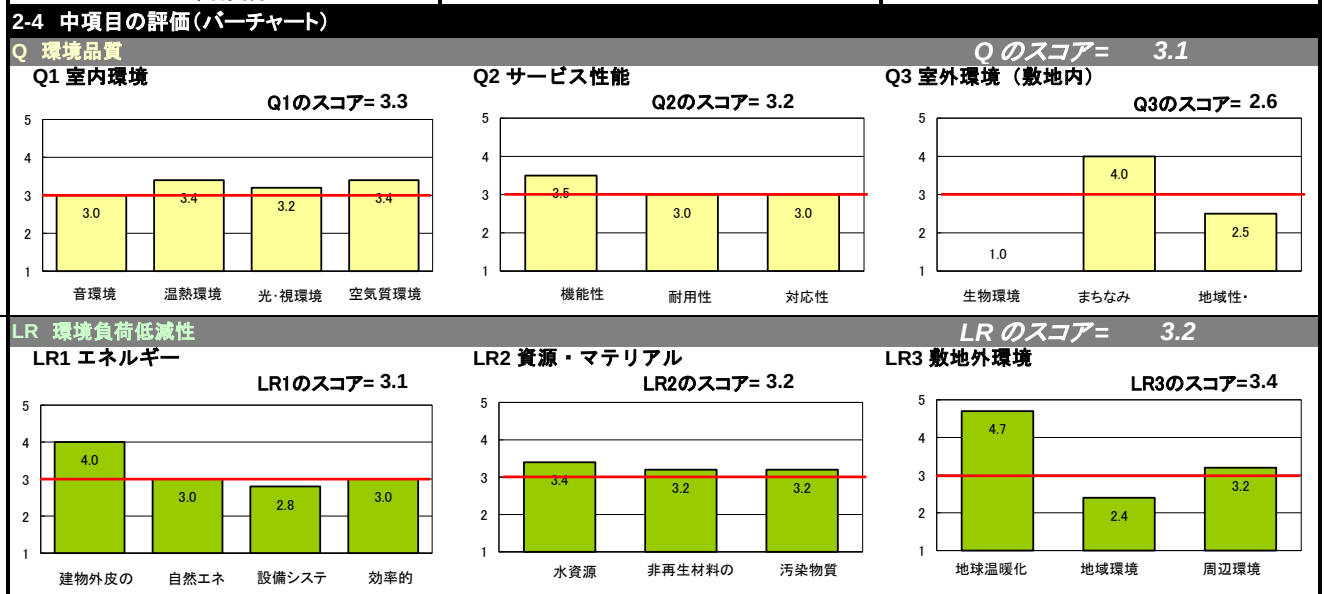
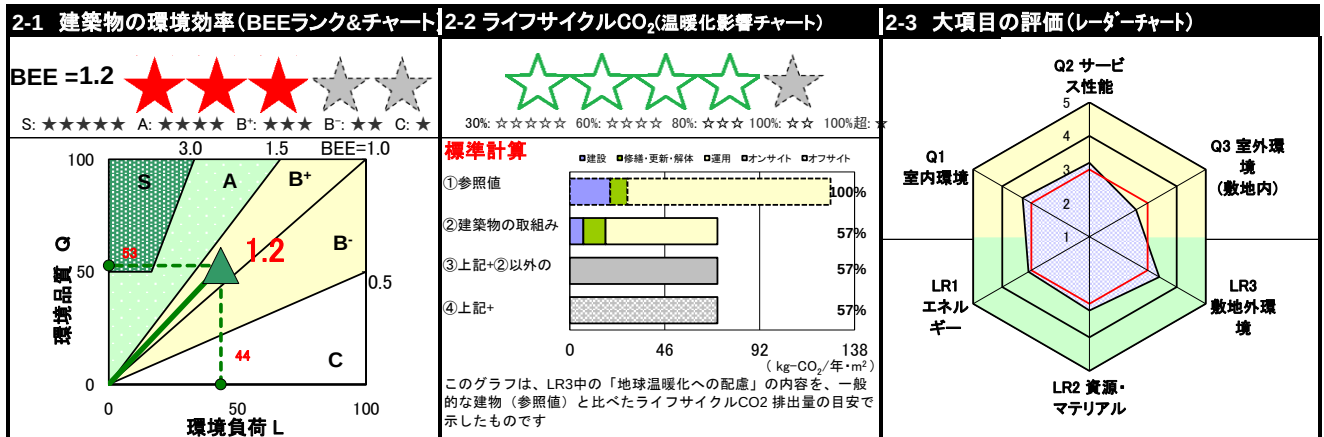
■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

[使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)]

評価結果

1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	ザ・タワーレジデンス広島富士見町	階数	地上20F	
建設地	広島県広島市中区富士見町1-3、	構造	RC造	
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	323 人	
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)	
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価	
竣工年	2024年2月 予定	評価の実施日	2021年11月1日	
敷地面積	818 m ²	作成者	(株)U建築設計事務所	
建築面積	450 m ²	確認日		
延床面積	7,116 m ²	確認者		

外観パース等

図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア= 3.0		
「地球温暖化対策」の推進 スコア= 3.3	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア= 1.6	「長寿命化対策」の推進 スコア= 3.1
設計の計画上位段に配慮した事項 日本住宅性能表示基準「5-1断熱性能等級」等級4確保 / / 節水型器具・節水型便器の採用 / リサイクル資材2品目を採用 / 可能な限りCO₂の排出量を低減	設計の計画上位段に配慮した事項 / 適切な駐車・駐輪台数の確保	設計の計画上位段に配慮した事項 住宅性能評価基準「劣化対策等級」等級3取得予定 / 空調・給排水管の期待耐用年数40年以上を採用 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される